

2年8組 学級通信

2025年11月25日(火)

No.135

担任 中道洋友

研究のストーリーを考えよう ～発表会まで4週間で切りました～

課題研究発表会まで4週間で切りました。どんな発表をするかの目処は立っていますか？発表会までの日程を確認してみましょう。

※課題研究発表会は12月19日(金)です！

発表会までKSI・IIは11時間！2時間続きは3回です！

月	火	水	木	金	土	日
11月24日 振替休日	25日 航空宇宙宇学会 今日！	26日 KSI(1)	27日	28日 KSI(2)	29日 科学の甲子園 全道大会会場	30日
12月1日 KSI(保)	2日	3日 KSI(1) 中道 2h 以降不在	4日	5日 KSI(2)	6日	7日
12月8日 KSI(保)	9日	10日 KSI(1) 中道 2h 以降不在	11日	12日 KSI(2) 職員会議	13日 冬期講習	14日
12月15日 KSI(1)	16日	17日 KSI(1) 中道 2h 以降不在	18日	19日 発表会！	20日 冬期講習	21日
12月22日	23日	24日 学年集会 中道 2h 以降不在	25日 冬休み 冬期講習	26日 冬期講習	27日 冬期講習	28日 冬期講習

課題研究発表会は**期限のあるMISSION**です。なんととしても期限までには

これからの受験や大学、社会に出てから君たちに必要になる力は『想定する力』です。この『想定する力』を身につけるための3つのステップを確認してみましょう。

【成功のための3つのステップ】

1. 見直し 全体像の把握と逆算計画

発表までの「残り4週間弱」を逆算し、ゴールからやるべきことを細分化しましょう。発表資料の完成、発表練習、質疑応答の準備など、全ての工程を書き出し、各作業の所要時間と期限を設定します。

(例：1週目 2週目：追加実験・データ整理・構成決定、3週目：スライド作成・初稿完成、レビュー・修正、4週目：練習・仕上げ)

「いつまでに、何を終わらせるか」を明確にすることで、迷いなく作業を進められます。

2. 資料作成 論理的な構成と視覚的な工夫

いくら良い研究でも「伝える」ことが出来なければ何の意味もありません。発表は「研究の目的→方法→結果→考察→結論」という論理的な流れを常に意識してください。理数科らしく、図やグラフを多用し、複雑な内容を視覚的に分かりやすく伝える工夫が不可欠です。「見るだけで伝わるか」を意識しましょう。

3. 練習 時間厳守と質疑応答対策

資料が完成したら、本番を想定して時間を計りながら何度も練習しましょう。制限時間をオーバーしないように話すスピードを調整する訓練です。発表後には必ず質疑応答があります。「他の人に聞かれそうな質問」を想定し、納得してもらえるような根拠ある回答を事前に準備しておきましょう。

「想定する力」こそが、期限のあるMISSIONを成功させる最大の武器です。この4週間弱で、研究内容だけでなく、計画力と実行力も磨き上げましょう！

課題は「発表のストーリー」と「追加実験」！

ここで最も問題になるのは「発表の論理的な流れ」と「追加実験」です。「発表の論理的な流れ」と書くと難しそうな気がしますが、そんなに難しいことはありません。僕は発表のストーリーと呼んでいます。

君たちが取り組んでいるのは期限のあるMISSIONです。どんなにやりたい追加の実験があっても、発表に間に合わない、もしくは実験をしたために発表資料が適当になってしまっただけでは、本末転倒です。

KSIの時間はとても大切です。だから昼休みや放課後、帰宅後に各自で、またはグループで集まって発表のストーリーを考えてください。そして、今週水曜日のKSIの時間でストーリーを想定しましょう。わかりやすい、説得力のあるストーリーにするために、最低限どんな追加実験ができるかを考えてください。

つづく

※課題研究発表会は、2年生理数科の保護者の方も見学可能です。近日中にご案内予定です。